（別紙4（2））

事業所名 グループホームやすらぎ

作成日： 平成 29年 3月 24日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束を行う場合の同意書	見守りで出来ることは、拘束を行わず見守っていきたい	入居時に「緊急やむを得ない身体拘束に関する説明書」を見せて、説明し、同意を得ているが、記載のないものがあったので、職員間で徹底していきたい。	1日
2	10	家族に対して、生活状況等のお知らせの件について	独居の入居者が多かった為、事業所の取り組みやお知らせをすることがありませんでしたが、今後はお知らせさせて頂きたいと思います	今後は、施設の生活状況や、作業療法をお知らせしながら、家族の意見を聞くことが出来るように取り組んでいきたいを思います。	6ヶ月
3	26	介護計画書の作成について	家族や職員等のアイデアを反映した介護計画書を作成する	毎日の申し送りの中や、家族が面会に来た時を利用して、アイデアや気づいた事などを聞き取り職員間で話し合いをして介護計画に反映させたいと思います。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。